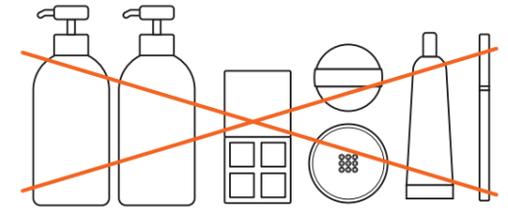


炎症を起こす物質



●洗淨剤

◎洗顔フォーム ◎石けん ◎クレンジング ◎ボディソープ

●基礎化粧品

◎化粧水 ◎乳液 ◎美容液 ◎クリーム ◎ジェル

●シャンプー・リンス、トリートメント、整髪料

●メイク用品

◎一次刺激性物質（界面活性剤・シリコン）配合の下地・ファンデーション・コンシーラー・チーク・アイシャドウ・口紅・マスカラ・アイブロウ・アイライナー

●日焼け止め

◎日焼け止めクリーム ◎日焼け止めパウダー

●一次刺激性物質が布地に残留する洗濯洗剤

◎柔軟剤 ◎蛍光増白剤 ◎シリコン ◎抗菌剤 ◎アルカリ剤
◎石けん ◎油脂由来の界面活性剤が配合されているもの

●抗菌剤配合の浴槽洗剤

●除菌・消臭スプレー

●クリーニングに出した衣類

接 触

炎症を起こす

炎症を起こさない

無症状

ニキビ
毛穴の開き
酒さ・赤み
毛孔性角化症

シミ・くすみ
肝斑
黒ずみ

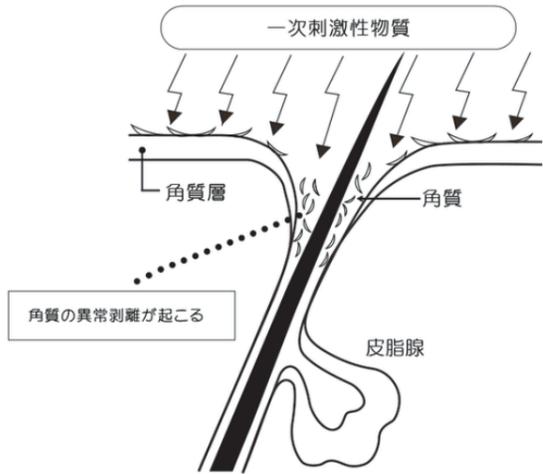
しわ
かさつき
乾燥

肌荒れ
アトピー性皮膚炎
痒み

ニキビ

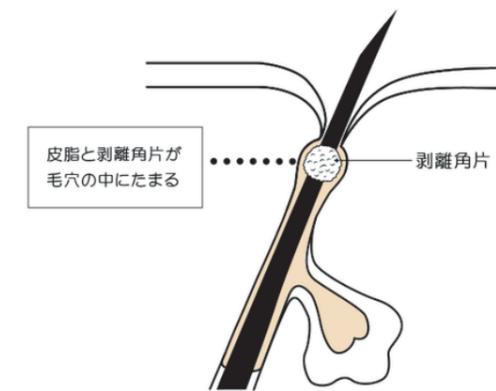
① 一次刺激性物質にふれる

界面活性剤をはじめとする一次刺激性物質と接触すると、毛穴の中で角質が次々とはがれおちる（異常剥離）。



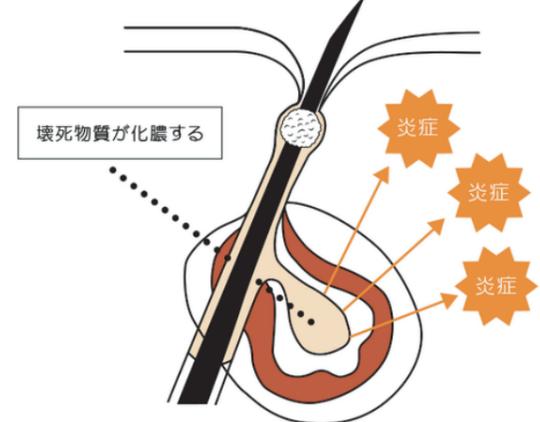
② 毛穴が角質でふさがれる

角質がうまく排出されず、毛穴の出口をふさぐ。毛穴の内部、皮脂腺の中に皮脂がとどまり、空気にふれない状態になる（嫌気条件）。



③ 毛穴の内部で炎症が起こる

常在菌の中でも嫌気条件で繁殖しやすいアクネ菌が増殖。毛穴の内部、皮脂腺が酸性に変わり、炎症が起こる。壊死物質が細菌感染、化膿を起こしてニキビとなる。



シミ・くすみ・肝斑・黒ずみ

測定では肌の紅斑値が高い状態（炎症状態）が続くと、だんだんとメラニン値も上がってきます。メラニン値が高くなると、くすみや黒ずみが目立つ状態になります。シミや色素沈着は、炎症が続いて皮膚の防御機能が損なわれた部分の色を黒く変えて皮下組織を守っています。

酒さ・赤み

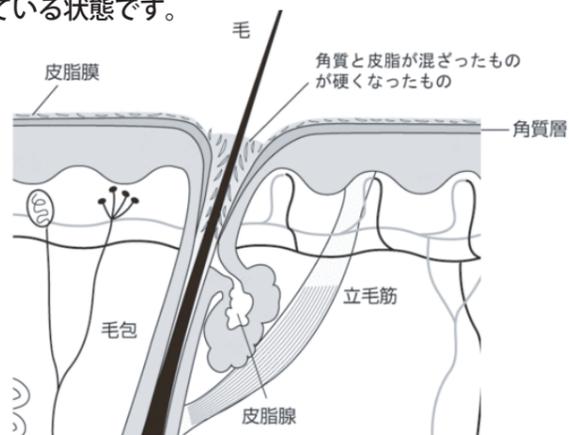
炎症そのものです。刺激を受けた細胞はヒスタミンなどの伝達物質を放出します。すると毛細血管が拡張して皮膚が赤くなったり、血管透過性が増加して毛細血管から血しょうが漏れ出して腫れが起こります。

毛孔性角化症

異常剥離した角質が毛穴の中にたまって毛穴をふさいでいます。

毛穴の開き、角栓

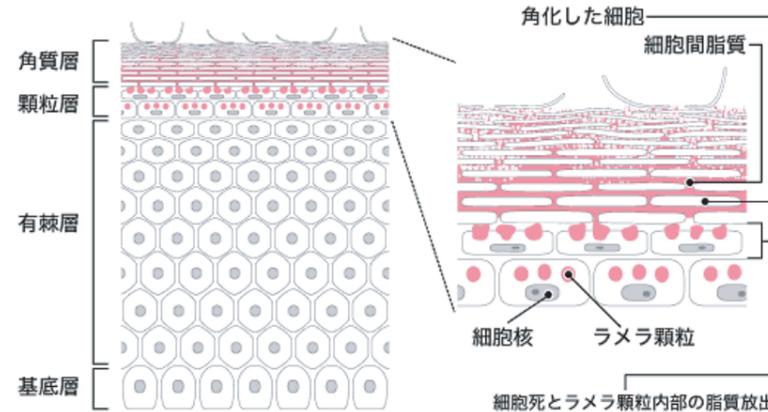
毛穴が開いているときは接触によって毛穴の中が炎症を起こし腫れている状態です。また、接触によって毛穴で起きた角質の剥離が多くなるとそれが角栓となりざらざらした手触りになります。毛穴の黒ずみも毛穴に角質と皮脂がたまっている状態です。



【角栓のしくみ】

かさつき・乾燥感

肌の滑らかさは、細胞間脂質が角質を強く接着することで保たれていますが一次刺激性物質と肌が接触すると細胞間脂質が変性・脱脂されて接着力を失い、角質片が剥離して立ち上がってしまいます。



【角質のかさついた状態】

肌荒れ・アトピー性皮膚炎

炎症そのものです。どの部位にどのくらいの程度で症状が現れるかは、もともとの肌の強さや、接触の強さで変わります。

しわ

測定では紅斑値が高くなると、弾力値が下がっている事例が多くみられます。接触が続くと弾力値が低下し、しわになりやすい状態になります。

かゆみ

「かさつき」のように角質がめくれ上がった状態になるとかゆみを伝える求心性C線維が表皮まで伸びてきます。この繊維にはヒスタミン受容体があり、かゆみを脳に伝達しています。

